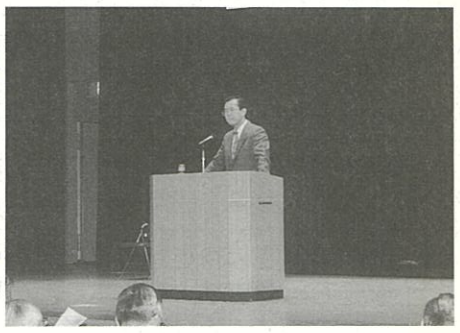
第19号　平成6年3月1日発行

福祉つるみ

題字　石田菊雄氏

編集・発行　社会福祉法人横浜市鶴見区社会福祉協議会
鶴見区福祉の風土づくり推進委員会
鶴見区役所　福祉課内
TEL 503－1212　内線304
印　刷　朝日オフセット印刷株式会社
本紙は年2回自治会・町内会のご協力で全世帯に配布しています。

社会福祉法人設立記念 第12回鶴見区社会福祉大会開催！



去る1月22日第12回鶴見区社会福祉大会が鶴見公会堂で盛大に開かれました。

式典では、地域や障害者、お年寄りのために貢献・尽力された社会福祉事業功労者26名と社会福祉増進のために金品をご寄付された62名の個人、団体に石田社協会長、渡邊区長から感謝状が贈られました。

会長は社会福祉協議会に寄せられた皆様の支援を感謝し、社会福祉法人設立を機に益々地域に密着、貢献できる社会福祉協議会に発展させるために努力していく決意を訴えました。また、来賓からは「社会福祉法人の設立を機に社会福祉協議会の一層の発展を」と励ましのお言葉を頂きました。

「高齢化社会と在宅ケア」

―地域で支え合うふれあいの街を目指して―

川崎幸病院副院長の杉山孝博先生が地域の保健・医療・福祉の連携による在宅ケアの実際から、地域で支え合う福祉を考える観点で次のような講演がありました。

基本は「暖い人間関係」

「豊かな老後」とは健康・生きがい・経済ですが、しかしこれは絶対的なものではなく、これらの条件がむしろ満されなかった場合にどうするのかということです。

たとえば健康を害して寝たきりになってしまった場合でも、孫に入浴を手伝ってもらうなど、暖い人間関係があれば心豊かに老後を送ることができるのです。

「医療・福祉はサービス業」

医療・福祉は切実な悩みや要望を持つ人に対する、最も身近で直接的なサービスを提供する職種であり、サービスの本質はそれを受けるものの立場が優先されることです。

このことを関係者がよく理解し、実践することが大切なのです。医療や福祉の関係機関においては、心身に不安のある人が訪れるですから、その人の立場に立ってサービスを考える必要があります。

「だれもが住みやすい街づくり」

「自分が障害者であったら、あるいは自分の家族に障害者がいたらどう思うだろうか」と、当事者の立場になって考えてみれば、住みやすい街づくりとはどんなものか理解しやすいのではないでしょうか。



最近は医療機器や介護技術などの充実により、周囲の人々の理解と協力があれば、在宅で生活できる寝たきり老人等が多くなっています。ですから地域の人々がお互いの立場を尊重し、それぞれに知恵を出し合い、必要なボランティア活動などで協力しあうことがますます求められています。

一方、援護を必要とする老人等のためのショートステイやデイサービスなどの条件整備や、介護技術の開発などを充実させてゆくことも大切です。

人口の高齢化がさらに進んで行く中で、これからの福祉は地域の人々の相互の理解と多様な自発的な実践が不可欠であると考えます。

―サルビア―

区社協が社会福祉法人として発足して約一年。最近、福祉推進の基盤となる賛助会員の募集も始まりました。

私も民生委員・社協役員として、地域の人々と活動していますが、街には様々な価値観、異なる意見があります。住み慣れた街で生き生きと生活するのは誰もの願い。

様々な人の希望をかなえ、快適な地域生活を進めるためには、地域の連帯と思いやりはもちろん資金づくりも欠かせないと、賛助会費の大切さを痛感しています。

晴峰

―平成5年度―

社会福祉事業功労者

■社会福祉ボランティア

地域福祉功労者

鈴木雅子　高橋よし子
高橋　勇　石渡美智子
佐藤範子　岸村興次郎
三原政枝　小野由子
渡井利一　坂田まさ
田村　強　上嶋稲子

老人福祉功労者

持田茂男　平石七郎
中西正一　小山みよし
山口忠男

■介護功労者

小澤晴之　笹原金子
伊東咲子　黒川キクエ
井上テイ　坂倉美代子

■障害者援護功労者

手塚キヨ子

■障害者自立更生者

小川喜久　岸村信吾

善意銀行寄付者

■個　人

梅田　久　長谷川準太郎
五神嘉子　戸井田啓治
田上太郎　三須洋子
芳村雪子　中村光義
西津シエ　竹田冨美
本田助藏　生方和子
箸　秀子　添田千恵子
黒川喜治　丸山ふみの
籠谷　勇　齋藤百合子
和風スナック美鈴
貫井　巧
横井久運　辻　博昭
山本キヨ　川尻久夫
矢野三男　井上待子
村田栄一　青木幹雄
服部嘉克

■団　体

静和会
神奈川へら鮒釣研究会
鶴見区ボランティア連絡会
横浜市寺尾センター
横浜市生麦地区センター
豊岡商店街協同組合
東京ガス株式会社鶴見工場
草ノ実会
はねこんまの会
横浜鶴見ライオンズクラブ
株式会社イケダ自動車
鶴見東町会
日本鋼管京浜製鉄所労働組合
旭硝子労働組合京浜支部
聖ヨゼフ学園女子同窓会
鶴見懇話会
TEPCOスクール友の会
TSURUMIふれあい祭実行委員会
鶴見塗装協同組合
鶴見倉庫株式会社
ニューツルミゴルフ練習場
鶴見区民踊愛好会
社団法人日本盆栽協会
横浜東支部
鶴見薬剤師会
横浜鶴見ライオネスクラブ
鶴見地区メーデー実行委員会
キリンビール株式会社
横浜工場
アート鶴見岩田バレエ
つるみカミン商店街
鶴見区佛教婦人会
鶴見区工業会
鶴見浴場組合
東京電力株式会社鶴見支社
朝日オフセット印刷株式会社
（順不同・敬称略）

承認鶴見区第75号

地区社協紹介

―小野町地区―　会長　佐藤信男

小野町地区は昔は京浜工業地帯と名をとどろかせた工場街でしたが、現在はすっかり住宅街になり商店街も昔の活気が少なくなりました。当地区も本格的な高齢化社会の到来の中でひとり暮らし老人も次第に増えつつあります。そのためにも地域福祉という考え方に基づいて、役員一同真剣に取り組んでゆかなければならないと思います。

当地区社協の事業は次のとおりです。八月の第一土、日曜日の地区連合会共催の盆踊り大会二日目の目玉である伝統の仮装盆踊り大会に地区のお年寄りをお招きし、お菓子や飲み物をおだしして見物していただいています。また、元気で踊りの好きなお年寄りには若い人達に混じって一緒に踊っていただき、子供達との交流をはかり、地域住民との親睦を深めています。

九月の敬老行事では、七十才以上のお年寄りを自治会館にご招待して昼食、お土産をおだしし、自治会の役員や婦人部の方々と楽しく敬老の日をお祝いします。

十月には地区連合会と地区社協と商店街と共催で体育祭を行い、テントの中の椅子席でお菓子や飲み物の接待をし、元気な方には競技に参加していただき、秋の一日を童心にかえって楽しく過ごしていただきます。

十二月にはさわやかな運動の清掃をした後、子供育成会の父母と自治会の役員の皆さんのご好意により餅つき大会を行い、お年寄りと若い人との交流をはかっています。

小野町地区社協では、今後、地域福祉の活動をますます充実させ、会長が鶴見区歯科医師会長ですので地域医療にも積極的に取組んで保健と福祉の向上を計り、お年寄りの健康に十分注意して長生きしていただいて誰もが住み慣れた町で心豊かに暮らせる様に頑張って行きたいと思っております。



在宅高齢者のための主な福祉制度

在宅の高齢者がねたきり等で援護が必要となった場合、次のような福祉のサービスを利用することができます。利用にあたっては、所得に応じた自己負担や利用回数などに制限がありますので、まず、区役所の福祉保健相談室をおたずね下さい。区役所福祉保健相談室 503−1212（内線 329）

ホームヘルパーの派遣	日常生活に支障があるお年寄りや心身障害者に、家事・介護などのサービスをします。
老人ホームへの一時入所（ショートステイ）	ねたきりや痴呆症状のあるお年寄りを介護している家庭で、介護者が一時的に介護できなくなった場合に、短期間（原則として10日以内）老人ホームでお世話します。
デイサービス	身体の弱い方・痴呆症状のあるお年寄りに、老人ホームなどで入浴・食事・日常動作訓練などのサービスをします。
入浴サービス	介助が必要なねたきりのお年寄りの入浴を移動入浴車により家庭で行います。老人ホームの専用施設での入浴もできます。
日常生活用具の給付	ねたきりなどのお年寄りに、エアーマット、ポータブルトイレ、車椅子、紙おむつ、電動ベッドなどを給付又は貸与します。
あんしん電話の設置	ひとり暮らしなどのお年寄りに、ペンダント型および緊急ボタン付き電話を設置し、緊急時に即応できる連絡網を整備します。
住宅改造費の助成	ねたきりや介助を必要とするお年寄りの体の状況などに合わせた住宅の改造に、専門スタッフによるアドバイスや改造費用の一部助成をします。
寝具の乾燥・丸洗いサービス	ねたきりやひとり暮らしのお年寄りが使用している寝具を年４回乾燥又は丸洗いします。

その他、ねたきりや重度痴呆症のお年寄りを介護している家族の方への援護金の給付、ひとり暮らしのお年寄りへの慰問金の支給、高齢者世帯等住み替え家賃助成などのサービスも実施しています。また、ねたきりや重度痴呆症のお年寄りと認定された方には、所得税・住民税の控除と水道・下水道の基本料金免除の制度があります。さらに日常生活において常時特別な介護を要する障害のある方で、支給要件に合う方には特別障害者手当が支給されます。

主任児童委員制度発足

「家族から始まる小さなデモクラシー」をモットーに国際家族年が始まりました。この年にちなみ、全国一斉に本年一月一日付で児童問題担当の民生委員として主任児童委員制度が発足しました。当区でも19名（矢向生麦第二地区は各2名、他各地区1名）の主任児童委員が誕生しました。

なお、この制度の詳細は広報よこはま3月号全市版に載ります。また、委員氏名等は町内会の回覧版にて紹介されますのでご参照願います。

善意のご寄付をありがとうございました。

平成五年七月一日～十二月三十一日
（　）内は寄付回数です

金銭をお寄せいただいた方々

○石田菊雄様　○田原ノブ子様(6)
○渋倉マス様　○三須洋子様(6)
○渡邊友孝様　○石川トキエ様(6)
○小林義男様　○成嶋正信様(2)
○小野梅子様　○小嶋七郎様(2)
○横溝金作様　○工藤高之祐様(4)
○笠原壹美様　○戸井田啓治様(2)
○樋高礼子様　○竹村タカ様(2)
○嶋田　清様　○内田八江子様
○竹田冨美様　○米山マツ様(2)
○山本キヨ様　○添田千恵子様
○亀山　実様　○長谷川準太郎様(2)
○服部嘉克様　○小野芳太郎様
○川尻久夫様　○小林とみ子様
○五神嘉子様　○八木下タエ子様
○清水美博様　○大谷クニ二様
○小高光江様　○伊藤政雄様
○斎藤光平様
○横浜市生麦地区センター様(2)
○希望生活会様(2)
○つるみカミシン商店会様
○潮田東部地区民生委員児童委員協議会様
○神奈川トラベルサービス様
○鶴見区婦人団体連絡協議会様
○東京電力株式会社鶴見支社様
○株式会社マルコシ様
○横浜建設業協会鶴見区会様
○鶴見区佛教婦人会様
○神奈川県生活協同組合鶴見店店舗委員会様
○TFCげんき祭実行委員会様
○山本謙司ショー実行委員会様
○婦人体操クラブあしたば様
○鶴見区環境事業推進委員連絡協議会様
○神奈川県クリーニング環境衛生同業組合鶴見東西支部様
○寺尾センターチャリティダンスパーティー様
○ファイバーリサイクルを考える会様
○生麦第一地区婦人有志様
○コープかながわ鶴見店パート職員一同様
○生麦第一地区社会福祉協議会様
○レッツダンスロイ様
○馬場町子供会様
○鶴見区更生保護婦人会様
○鶴見の歴史講座実行委員会様
○横浜市立寛政中学一同様

物品をお寄せいただいた方々

○万本ダンス教室様
○神奈川リオネット販売株式会社本社様
○アート鶴見岩田バレエ様
○株式会社イケダ自動車様
○横浜鶴見ライオネスクラブ様
○東京ガス株式会社鶴見工場様
○TSUDUMIふれあい祭実行委員会様
○京浜自動車教習所労働組合様
○草ノ実会様　○野ばら会様
○さくら草様　○鶴見区工業会様
○スミレ会様　○はねこんまの会様
○珈琲館サカエ様　○やよい会様(2)
○山室保男様　○長宗さつき様
○牧甲子太様　○松元貞子様(2)
○村田栄一様　○福沢未佐子様
○矢沢好子様　○青木幹雄様
○水島和子様　○永山正七様
○小泉様　○関口静治様
○阿部様　○高橋文江様
○鶴見区文化協会様　○笠島昭一様
○横浜鶴見ライオネスクラブ様(3)
○鶴見区子供育成会連絡協議会様
○鶴見薬剤師会様
○手話サークルあいうえお様
○日産自動車株式会社横浜地区工長会様
（順不同）

福祉基金にみなさんの善意を

社協が社会福祉法人となり、福祉の増進を望む声と共に社協への期待も高まってきました。

今後、社会福祉協議会がより一層の福祉増進を目指すために、みなさんの善意を福祉基金にお寄せください。

（問い合わせ先）
鶴見区鶴見中央3−20−1
鶴見区役所内
社会福祉法人
横浜市鶴見区社会福祉協議会
☎503−1212(内304)